

ボランティア通信

令和4年5月発行

天塩町ボランティア連絡協議会事務局

社会福祉法人 天塩町社会福祉協議会

☎2-3201 ☎9-2800



令和3年12月4日(土)登録ボランティア向けの研修交流会を行いました。夕映で行われた研修交流会には23名が参加し、当会副会長でもある日本赤十字社北海道支部 赤十字奉仕団指導講師の河瀬克英さんが講師となり、また役場住民課防災担当の野宮主幹をオブザーバーとしてお招きし、災害対応ゲーム「クロスロード」を使い、ゲーム感覚での研修会を行いました。



「クロスロード」は、勝ち負けを目的としないゲームで、様々な立場と状況を想定し、YESかNOで自分の考えを示し、意見や価値観を参加者同士で共有します。災害対応においては、必ずしも正解があるとは限らず、また、過去の事例が常に正解でないこともあるため、クロスロードは、災害を自分の身に置き換えて考えると同時に、他参加者のさまざまな考えを知ることができる災害対応ゲームです。

配食ボランティア募集中



利用者様のお宅へ17時頃にお弁当の配達と安否確認をしていただくボランティアです。週1回から可能。ガソリン代として1個につき100円の実費弁償がございます。

ボランティア活動報告

鏡沼清掃ボランティア

4月23日(土)自治労天塩町職員組合青年婦人部では鏡沼清掃ボランティア活動を行いました。毎年、除雪や清掃活動を行っていましたが、ここ2~3年は感染症拡大防止のため中止を余儀なくされていましたが、今年は感染症対策をし、悪天候の中、有志7名が集まり活動を行いました。早く鏡沼にも観光客が戻って来てくれることを願います。



古布切りボランティア

母子寡婦会は、恵愛荘で使用する古布を切るボランティア活動を行いました。今年も感染症拡大防止のため、ふれあいセンターや老人福祉センターを使って活動を行っています。ご利用者様が心地良いよう、介護員さんが使いやすいよう、心を込めて作業しました。

天塩町母子寡婦会桜寄贈

4月25日(月)の道新に掲載されましたが、母子寡婦会は社会福祉協議会へ河津桜を寄贈しました。おでかけサロンや身体障がい者福祉協会サロンでは、ひと足早いお花見を楽しむことができました。



恵愛荘へ古布のご寄付をお願いします。

吸水性がある布であれば切っていなくても結構です。回収にも伺いますので恵愛荘までお問い合わせください。

恵愛荘 ☎ 2-2429

除雪ボランティア

天塩中学生有志60名が、生徒会の呼びかけで除雪ボランティアを行いました。こども園と恵愛荘の2ヶ所に分かれ、寒空の中、硬くなってしまった雪をスノーダンプを使って除雪作業を行っていただきました。

